



サッカー部OB会が開催されました！

～OB・マネージャーOG合わせて130名が参加～



《全員集合での写真》

11月24日（月・祝）、金井高校グラウンドで、サッカー部OB会が開催されました。このOB会は19期から行われた追悼試合から始まり、歴代サッカー部顧問の先生の理解と現役部員の皆さんの協力のもと、OB、保護者会OBの皆さんが中心となって運営されてきたもので、毎回、サッカー部卒業生100名以上が集まるそう。

この日も、21期以降の金井高校サッカー部員・マネージャーのOBOGの皆さんに加え、保護者会OB、現役の部員・保護者も合わせて、総勢約180名が集合しました。交流試合では、OBで5チーム、現役部員で3チームの8チームを編成してトーナメント方式で行い、42・43・44期の合同チームが、接戦の末PK勝ちで優勝しました。

ご家族やお子さんを連れて来校するOBも多く、サッカー部前顧問の若林善文先生もおいでになるなど、例年のこととはいえ、懐かしい顔との再会や、年の離れたOBとの交流もあり、終始和やかな会となりました。また、発行されたばかりの「タウンニュース 金井高校50周年特別号」が、学校の提供により配付され、クラウドファンディングへの呼びかけも行われました。



保護者会OBの加賀さんは「お天気にも恵まれ、怪我人もなく無事に今年もOB会を終えることができて安堵しました。本当に毎年たくさんのOBが集まってゲームを楽しんでいます。OB会は卒業したOBの方々が現役時代に戻って唯一ゲームができる交流の場になっています。いつでも高校時代に戻れる場所です。」とおっしゃいます。

人気スポーツのひとつであるサッカーとはいえ、これだけの年数に及ぶOBが100名を超える規模で毎年おこなわれているのは、高校のサッカー部としては大変珍しいことである一方、18期以前のOBの皆さんとの繋がりがなく声かけできないのが残念とも。もし、初期のサッカー部OBの方々がこの記事を読まれていたら、是非、ご連絡をいただければとのことでした。



※この記事をお読みのサッカー部1～18期OBの方で、ご連絡可能な方がいらしたら、同窓会HPのお問い合わせページから、「情報提供」を選んでご連絡ください。